

第4次がん対策推進計画に基づき、かかりつけ医(等)からの個別受診勧奨の実施や、民間企業と連携した普及啓発活動の実施、及び市町村の受診率向上に向けた取組を支援した。引き続き、がんの正しい知識の普及啓発とがん検診の受診勧奨に資する取組を関係各所と連携して実施する。

## 医師会・薬剤師会と連携した受診勧奨

### (1)かかりつけ医からの受診勧奨

医師会を通して、がん検診受診啓発資材を配布する。  
「健康状態に自信があり、必要性を感じない」という理由でがん検診を受診しない方向けに、健康な方が受けるものであることを記載したデザインの資材を作成し配布。



### (2)ドラッグストアでの受診勧奨

今年度から新たに、ドラッグストアで配布する啓発カードを作成し、(一社)日本チェーンドラッグストア協会の協力を得て、7企業581店舗へ配布した。



## 民間企業等との連携

### (1)がん啓発・がん検診受診率向上に向けた包括的連携協定企業との連携

がんの正しい知識の普及や、がん検診受診勧奨のため、様々な普及啓発活動を行っていただいている。



### (2)各種広報の実施

彩の国だよりでの広報のほか、浦和駅前パルコのピンクリボンライトアップや、イオン埼玉フェアでのがんクイズの実施などを通して、広く県民向けの周知活動を行った。



## 市町村支援

### (1)市町村担当者会議の開催、好事例集の周知

市町村のがん検診担当者向けの会議を開催し、事務連絡や、精度管理にかかる研修のほか、昨年度中に作成したがん検診好事例集の周知を行った。



### (2)がん検診担当者ワークショップの開催

がん協定締結企業であるオリンパス㈱の協力を得て、がん検診受診率向上に向けたワークショップを開催。好事例集に掲載された市町村の担当者からの事例紹介や、オリンパス㈱が全国で収集している事例の紹介をいただいたうえで、自市町村の課題や取組についてグループワークを行った。

